

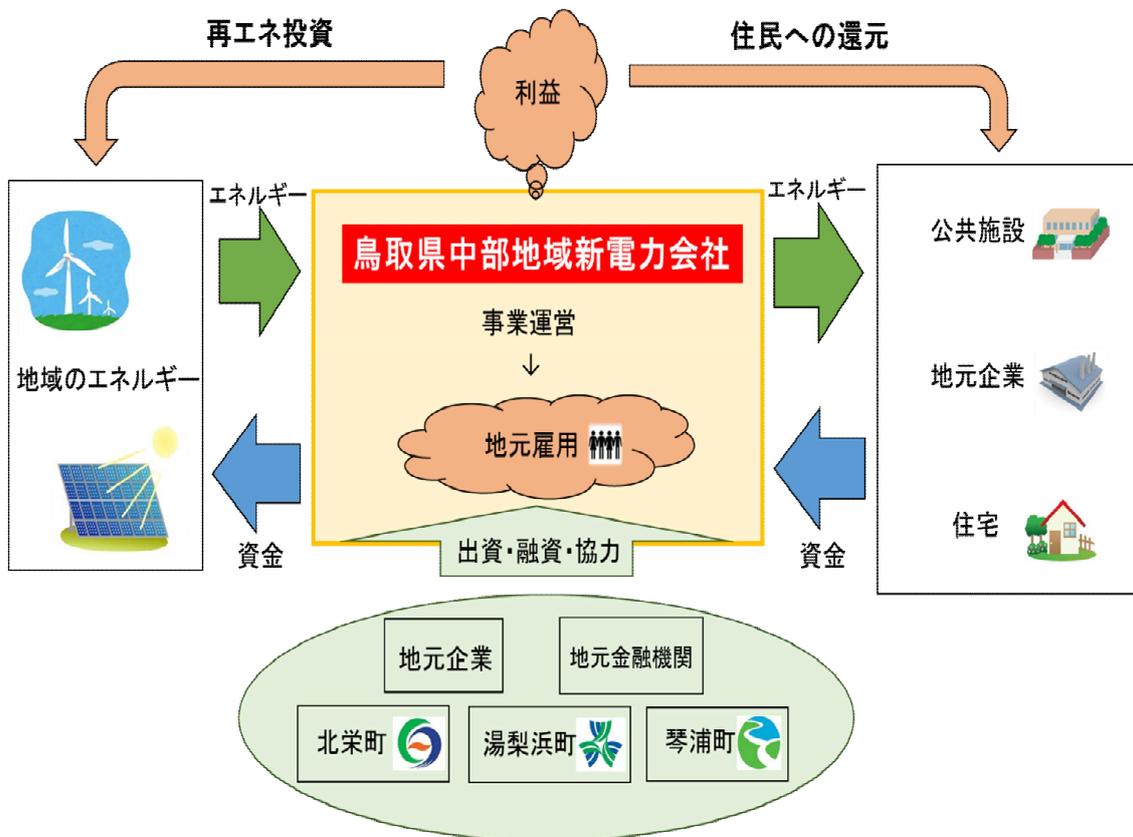
1 背景と課題

現在、北栄町、湯梨浜町、琴浦町の公共施設、一般家庭等の電力契約先は大手電力会社が多くを占めており、電気料金は地域内から地域外へ流れてしまっている。2016年4月から電力小売全面自由化が開始され、消費者は地域で決められた大手電力会社しか電力契約できなかったものが、自由に電力会社を選べるようになった。

地域内の電力会社を設立することにより、地域外へ流れているエネルギーに係る資金を地域内で循環、消費し、エネルギーの地産地消及び地域活性化につなげることができる。

この取組について、鳥取県中部地区を拠点として、地域新電力会社を立ち上げに向けた検討を3町（北栄、琴浦、湯梨浜）で進めることとした。

地域新電力会社概要図



2 令和2年度の事業内容

(1) 事業内容

3町に存在する再エネ発電量、公共施設の電気需要、新電力会社の事業により解決しうる地域課題等について調査・検討を行う。

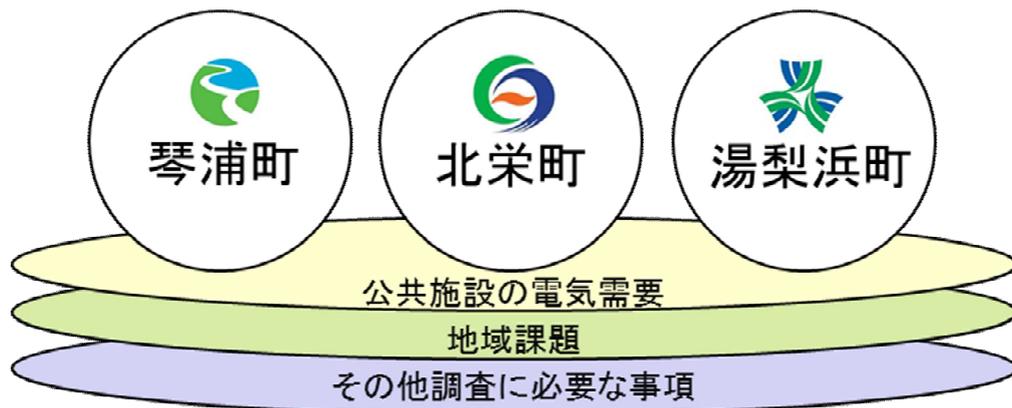
また、地域新電力事業への協力事業者(15社：5月時点)と共に、事業運営に関するノウハウの蓄積、事業計画の検討のため、地域新電力勉強会を開催する。また、この勉強会の開催を通じ、事業者との連携強化、事業者の積極的な参画を図る。

(2) 事業費：9,955千円

(3) 財 源：二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(環境省補助金、補助率10/10、上限1,000万円)

(4) 事業主体：北栄町、琴浦町、湯梨浜町(共同申請、代表は北栄町)
北栄町にて予算措置し、契約等の予算執行を行う。

○3町での取り組み概要図



3 今後のスケジュール

